

弟子の証明

シリーズ～弟子道～

2011/11/27 最終回

イエス・キリストの命令と約束

「わたしは天と地の一切の権能を授かっている。だから、あなたがたは行って、**すべての民をわたしの弟子にきなさい**。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい。**わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。**」

<マタイ28:18-20>

「信者」と「弟子」の違い

信者	弟子
御利益を期待する	教育を期待する
お願いばかりする	師の願いを知ろうとする
必要な時に出向く	いつも共にいる
自分は変わらない	師のようになろうとする

今年お話ししてきたこと

■ 弟子の掟

- －「山上の説教」で語られた弟子のあるべき姿
- － 教えを實踐して「地の塩、世の光」となるべし

■ 第1世代の弟子たち

- － イエス様と寝食を共にし、死と復活を目撃した
- － 失敗を糧に、作り替えられていった

■ 第2世代の弟子たち

- － 賜物を生かして世界宣教に用いられた

弟子に対する新しい戒め

「あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。互いに愛し合うならば、それによってあなたがたがわたしの弟子であることを、皆が知るようになる。」

＜ヨハネ福音書13:34-35＞

縦の関係と横の関係

- イエス・キリストの弟子たちは、「教会」を形成し、互いに関わり合って生きてゆく
 - － 師との縦の関係＋弟子同士の横の関係
- 弟子は「一人」(誰とも関わらない)では成長しない
 - － 互いに愛し合う「相手」が必要である
- 互いに愛し合うことによって、イエス様の弟子であることを「皆が知るようになる」

イエス・キリストが教えた愛

- 「愛する」とは「好きになる」ことではない
 - －「しかし、わたしは言っておく。敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。」
- 「愛する」とは気持ちではなく行動である
 - －「わたしのこれらの言葉を聞いて行う者は皆、岩の上に自分の家を建てた賢い人に似ている。」
- 自分を愛するように、「愛する」
 - －「愛する」とは大切にすること

イエス・キリストが示した愛

- 私たちの罪のために身代わりに死なれた
 - 「実にキリストは、わたしたちがまだ弱かったころ、定められた時に、**不信心な者のために死んでくださった。**」＜ローマ5:6＞
- イエス・キリストの愛は犠牲の愛
 - 「**友のために自分の命を捨てること**、これ以上に大きな愛はない。」＜ヨハネ15:13＞
 - 「一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままである。だが、**死ねば、多くの実を結ぶ。**」＜12:24＞

弟子の証明

- 「互いに愛し合うならば、それによってあなたがたがわたしの弟子であることを、皆が知るようになる。」
- 人と深く関わることを恐れてはならない
 - － 傷つけられてこそ本当の弟子
- 師であるイエス・キリストが示された本当の愛を実践できるよう努力する
 - － 愛された人はイエス様の弟子になる